

# 平成19年3月期中間決算参考資料

平成18年11月7日  
日本特殊陶業株式会社

## 1. 部門別売上高

[連 結]

(単位:百万円, 括弧内は対前期比率)

	平成18年3月期中間期実績	平成19年3月期中間期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
自動車関連事業	81,405 ( 106.7 )	92,650 ( 113.8 )	165,279 ( 111.1 )	179,557 ( 108.6 )
情報通信・セラミック関連事業	53,200 ( 118.9 )	71,649 ( 134.7 )	116,032 ( 129.2 )	144,104 ( 124.2 )
その他の事業	1,506 ( 117.1 )	2,400 ( 159.4 )	3,644 ( 134.1 )	4,418 ( 121.2 )
内部売上高又は振替高消去	△ 34 ( - )	△ 42 ( - )	△ 71 ( - )	△ 79 ( - )
合 計	136,079 ( 111.3 )	166,657 ( 122.5 )	284,884 ( 118.1 )	328,000 ( 115.1 )
(連単倍率)	1.16	1.14	1.14	1.13

[単 独]

	平成18年3月期中間期実績	平成19年3月期中間期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
自動車関連事業	64,842 ( 107.5 )	73,999 ( 114.1 )	133,682 ( 110.7 )	145,689 ( 109.0 )
情報通信・セラミック関連事業	51,105 ( 117.0 )	69,769 ( 136.5 )	113,164 ( 130.0 )	139,823 ( 123.6 )
その他の事業	1,437 ( 112.5 )	2,439 ( 169.7 )	3,513 ( 133.3 )	4,488 ( 127.7 )
合 計	117,385 ( 111.5 )	146,207 ( 124.6 )	250,361 ( 118.9 )	290,000 ( 115.8 )

[為替レート]

	平成18年3月期中間期実績	平成19年3月期中間期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
ドル平均実勢レート	109 円	115 円	113 円	115 円
ユーロ平均実勢レート	136 円	146 円	138 円	147 円

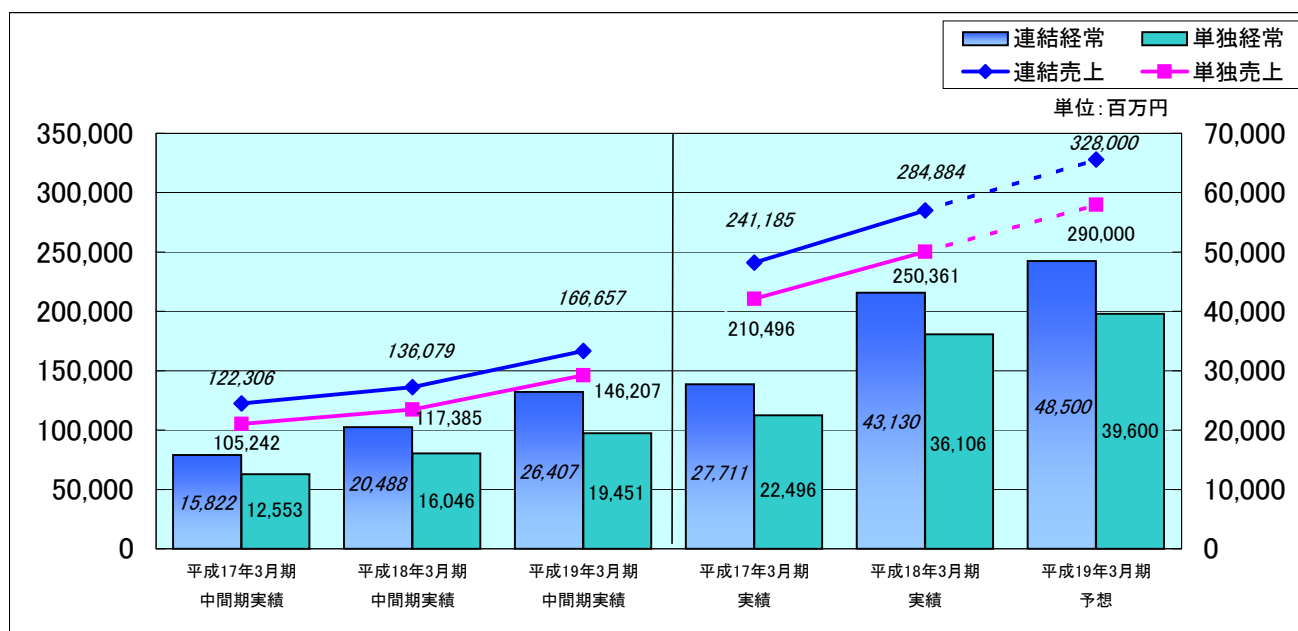
## 2. 業績

[連 結]

	平成18年3月期中間期実績	平成19年3月期中間期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
営業利益	19,381 ( 137.5 )	25,774 ( 133.0 )	41,513 ( 159.1 )	48,000 ( 115.6 )
(連単倍率)	1.31	1.38	1.22	1.26
経常利益	20,488 ( 129.5 )	26,407 ( 128.9 )	43,130 ( 155.6 )	48,500 ( 112.4 )
(連単倍率)	1.28	1.36	1.19	1.22
当期純利益	12,196 ( 129.2 )	16,441 ( 134.8 )	25,104 ( 146.4 )	30,300 ( 120.7 )
(連単倍率)	1.26	1.32	1.19	1.21

[単 独]

	平成18年3月期中間期実績	平成19年3月期中間期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
営業利益	14,756 ( 144.9 )	18,610 ( 126.1 )	34,008 ( 171.1 )	38,000 ( 111.7 )
経常利益	16,046 ( 127.8 )	19,451 ( 121.2 )	36,106 ( 160.5 )	39,600 ( 109.7 )
当期純利益	9,648 ( 126.7 )	12,422 ( 128.7 )	21,095 ( 150.3 )	25,100 ( 119.0 )



## 平成19年3月期中間期 連結業績の要点

① 概況 前年同期比 売上高 306億円の増収(22.5%増)、営業利益 64億円の増益(33.0%増)、経常利益 59億円の増益(28.9%増)、中間純利益 42億円の増益(34.8%増)で何れも中間期では過去最高の数字(5期連続増益)。  
特にパソコン用途をはじめとする半導体部品関連の出荷が着実に成長、またプラグは国内自動車販売の不振を輸出での補完により堅調に推移した結果。

### ② 業別概況

#### <自動車関連事業>

前年同期比 売上高 112億円の増収(13.8%増)、営業利益 34億円の増益(22.8%増)。  
新車組付用プラグは米国での貴金属プラグ、欧州でのセラミックグロープラグを中心に出荷が増加。補修用プラグも米国・欧州・東南アジアを中心に好調な販売を継続、特にロシア・東欧への販路拡大が奏効。  
自動車用センサについては主力の酸素センサにおいて、環境規制の強化から先進国を中心に全領域空燃比センサが高い伸びとなり、またディーゼル車向け広範囲温度センサも順調に採用拡大。

#### <情報通信・セラミック関連事業>

前年同期比 売上高 184億円の増収(34.7%増)、営業利益 30億円の増益(65.1%増)。  
半導体部品は、昨年来のBRICs市場でのパソコンの旺盛な需要によりMPU用ICパッケージの出荷が大幅に増加。  
機械工具は自動車部品をはじめIT関連での精密部品加工用途で好調な販売を継続。  
酸素濃縮器は堅調に推移、海外でのインフラ整備に伴うセラミック製品の需要も拡大傾向。

③ 損益 前中間期大幅な収益拡大となった情報通信・セラミック関連事業が半導体部品の好調な売上に支えられて拡大基調となり、堅調な自動車関連事業と円安により大幅な増益で過去最高を達成。

## 平成19年3月期 連結業績見通しの要点

① 概況 前期比 売上高 431億円の増収(15.1%増)、営業利益 65億円の増益(15.6%増)、経常利益 54億円の増益(12.4%増)、当期純利益 52億円の増益(20.7%増)で何れも過去最高の予想(3期連続増収・5期連続増益)。  
パソコン等情報通信機器は引き続き需要拡大傾向であり、増産対応で新工場建設(07年6月竣工)。自動車生産も比較的堅調に推移する見込み。

### ② 事業別概況

#### <自動車関連事業>

前期比 売上高 143億円の増収(8.6%増)、営業利益 33億円の増益(11.2%増)。  
新車組付用プラグは国内では販売が若干低調に推移するものの輸出の大幅な増加でカバーし、また海外では日系メーカー及び欧州メーカーを中心に堅調に推移。特にグロープラグは需要拡大の欧州市場で出荷増となる見込み。  
自動車用センサはプラグ同様堅調な新車販売でジルコニア・全領域酸素センサ共に出荷増加となり、更にはディーゼル車向け広範囲温度センサの採用拡大もあり大幅増加。

#### <情報通信・セラミック関連事業>

前期比 売上高 281億円の増収(24.2%増)、営業利益 32億円の増益(26.4%増)。  
半導体部品は旺盛なパソコン需要を背景に今期に引き続き大幅増産基調。  
機械工具・医療機器関連ともに堅調に推移、また半導体製造装置向け部品の採用拡大もあって大幅売上増となる。

③ 損益 原材料価格の上昇及び償却負担の大幅増加により昨年度ほどの伸び率は期待できないものの、好調な半導体部品の更なる収益拡大と自動車関連事業の安定成長で過去最高を更新の見込み。

## 3. 貸借対照表

[連結]

(単位:百万円)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	平成19年3月期 中間期末実績	平成18年3月期 実績	増減	科目	平成19年3月期 中間期末実績	平成18年3月期 実績	増減
流動資産	220,424	210,902	9,521	流動負債	86,138	84,290	1,847
現金預金	66,364	64,327	2,037	買入債務	34,122	29,513	4,609
売上債権	61,341	54,243	7,098	繰延税金負債	208	215	△ 6
有価証券	18,260	24,070	△ 5,809	その他	51,806	54,562	△ 2,755
たな卸資産	57,326	51,127	6,198	固定負債	39,665	41,178	△ 1,512
繰延税金資産	8,104	8,505	△ 400	社債	16,099	16,099	-
その他	9,026	8,629	397	退職給付引当金他	14,850	15,172	△ 321
				繰延税金負債	7,717	9,042	△ 1,325
				その他	998	864	133
				(負債計)	125,803	125,468	334
固定資産	175,643	175,332	311	株主資本	245,167	234,784	10,382
有形固定資産	105,781	100,691	5,089	資本金	47,869	47,869	-
無形固定資産	927	780	147	資本剰余金	55,169	55,167	2
投資その他	68,934	73,860	△ 4,925	利益剰余金	152,098	138,202	13,895
				自己株式	△ 9,970	△ 6,454	△ 3,516
				評価・換算差額等	23,477	24,428	△ 951
				その他評価差額金	25,969	27,831	△ 1,862
				為替換算調整勘定	△ 2,491	△ 3,403	911
				少数株主持分	1,619	1,552	67
				(純資産計)	270,264	260,766	9,498
合計	396,068	386,235	9,833	合計	396,068	386,235	9,833

[単独]

資産の部				負債・純資産の部			
科目	平成19年3月期 中間期末実績	平成18年3月期 実績	増減	科目	平成19年3月期 中間期末実績	平成18年3月期 実績	増減
流動資産	168,520	163,460	5,060	流動負債	69,001	67,967	1,034
現金預金	41,668	41,913	△ 245	買入債務	35,209	30,255	4,954
売上債権	64,500	58,316	6,183	その他	33,791	37,712	△ 3,920
有価証券	18,260	23,754	△ 5,493	固定負債	36,118	37,908	△ 1,790
たな卸資産	27,588	24,010	3,578	社債	16,099	16,099	-
繰延税金資産	4,226	4,369	△ 143	退職給付引当金他	12,643	13,107	△ 464
その他	12,276	11,095	1,181	繰延税金負債	7,375	8,701	△ 1,325
				(負債計)	105,119	105,876	△ 756
固定資産	173,040	174,356	△ 1,315	株主資本	210,761	204,393	6,368
有形固定資産	88,466	84,495	3,970	資本金	47,869	47,869	-
無形固定資産	245	104	140	資本剰余金	55,169	55,167	2
投資その他	84,329	89,756	△ 5,426	利益剰余金	117,692	107,811	9,881
				自己株式	△ 9,970	△ 6,454	△ 3,516
				評価・換算差額等	25,679	27,547	△ 1,867
				(純資産計)	236,440	231,940	4,500
合計	341,560	337,816	3,744	合計	341,560	337,816	3,744

4. 設備投資と減価償却

[連結]

(単位:百万円)

	平成18年3月期中間期実績		平成19年3月期中間期実績		平成18年3月期実績		平成19年3月期予想	
	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却
自動車関連事業	4,548	3,704	6,072	4,896	18,534	8,607	18,775	11,180
情報通信・セラミック関連事業	2,556	2,980	6,470	3,771	8,360	6,644	12,025	8,292
その他の事業	23	5	180	7	24	15	200	28
合計	7,128	6,691	12,723	8,675	26,919	15,268	31,000	19,500

[単独]

	平成18年3月期中間期実績		平成19年3月期中間期実績		平成18年3月期実績		平成19年3月期予想	
	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却
自動車関連事業	3,241	2,518	4,642	3,525	14,721	6,001	14,000	8,160
情報通信・セラミック関連事業	1,964	2,552	5,790	3,230	6,847	5,665	10,500	7,100
その他の事業	1,175	684	1,056	781	2,614	1,552	2,500	1,740
合計	6,381	5,756	11,489	7,537	24,184	13,218	27,000	17,000

5. 研究開発費

	平成18年3月期中間期実績	平成19年3月期中間期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
連結	7,329	8,013	14,691	16,000
単独	7,271	7,936	14,518	15,800

6. ROE(株主資本当期純利益率)

	平成16年3月期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期実績	平成19年3月期予想
連結	5.6	8.0	10.5	11.3
単独	4.3	7.1	9.7	10.5

